

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和6年10月24日(木)
クラス名(年齢)	もも組(4歳児)
年間テーマ	音の探究活動

## 1、活動テーマ

<テーマ>

いろいろな音を探してみよう

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

- ・月間絵本に空き箱やプラスチックトレイに輪ゴムを付けて音を鳴らす工作ページを見つけ「やってみたいね」と友達や保育者と会話が弾む。

## 2、活動スケジュール

- ・保育室にあるものからどんなものがどんな音を奏でるのか想像して一人ひとり選んで輪ゴムをつけて鳴らしてみる。

## 3、環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)





- ・ままごとの弁当箱や鍋、粘土のケースなど子ども達が使いそうなものを取りやすいようにする。
- ・空き箱や園庭で拾った木の实、風船、トレイなどを用意。

## 4、探究活動の実践

<活動内容>

- ・鳴らしてみたい素材を探してみる。
- ・実際に輪ゴムを付けて鳴らす。
- ・違う素材も試してみて、音の違いに気が付く。
- ・それぞれ見つけた音を発表しあい友達の音にも興味を持つ。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが見つけた絵本をみんなに読み聞かせると子ども達から「やってみたい」と話があがる。</li> <li>・空き箱や牛乳パックに輪ゴムを付けて鳴らすと「パチンって言ったね」と何度も鳴らしてみる</li> <li>・少人数ずつ音の紹介をしたときに少し長い牛乳パックと短い牛乳パックの音の違いに気が付き「なんか音が違うよ?」「もう一回鳴らして」という。</li> <li>・魚のトレーに輪ゴムを付けて鳴らすととても大きな音で「パン!」と鳴りその音の大きさに容器を変える子どももいた。</li> <li>・最後に「みんなで鳴らしてみよう」となり、「山の音楽家」の歌に合わせて合奏のように演奏する。終わったあとに「おお!」という声が上がった。</li> </ul>	   

## 5、振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

- ・いろいろな素材から選んで輪ゴムを付けて音を出す中で、牛乳パックの長さの違いで音の高さが変わることに気が付く子どもがいたことに驚いた。輪ゴムをはじく方法もそれぞれに考えて、上からつまんで音を出したり、ギターのようにはじいて鳴らそうする様子も見られ、音の出る方へ耳を傾けながら聞こうとする姿がとても印象的だった。同じ牛乳パックでも布の貼ってあるもの、ガムテープのものなどによっての音の違いにも気がついてきた。